

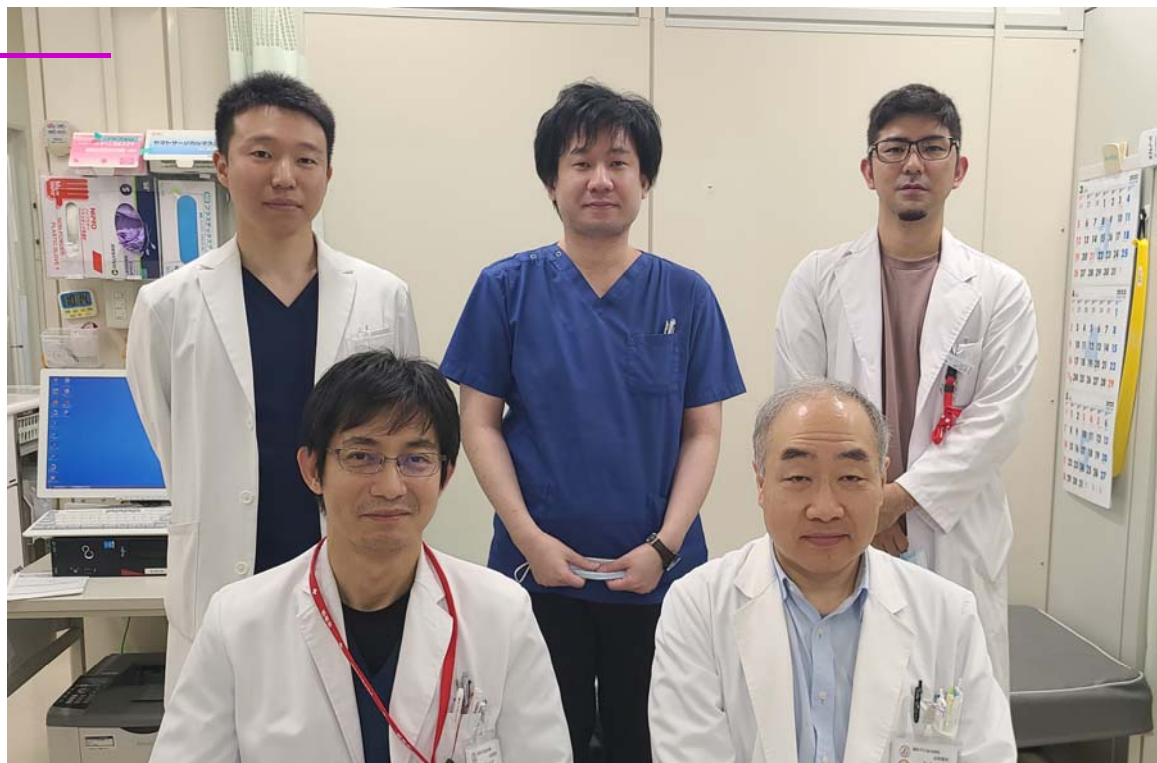
令和5年度診療科別目標発表



泌尿器科

医師の紹介

泌尿器科

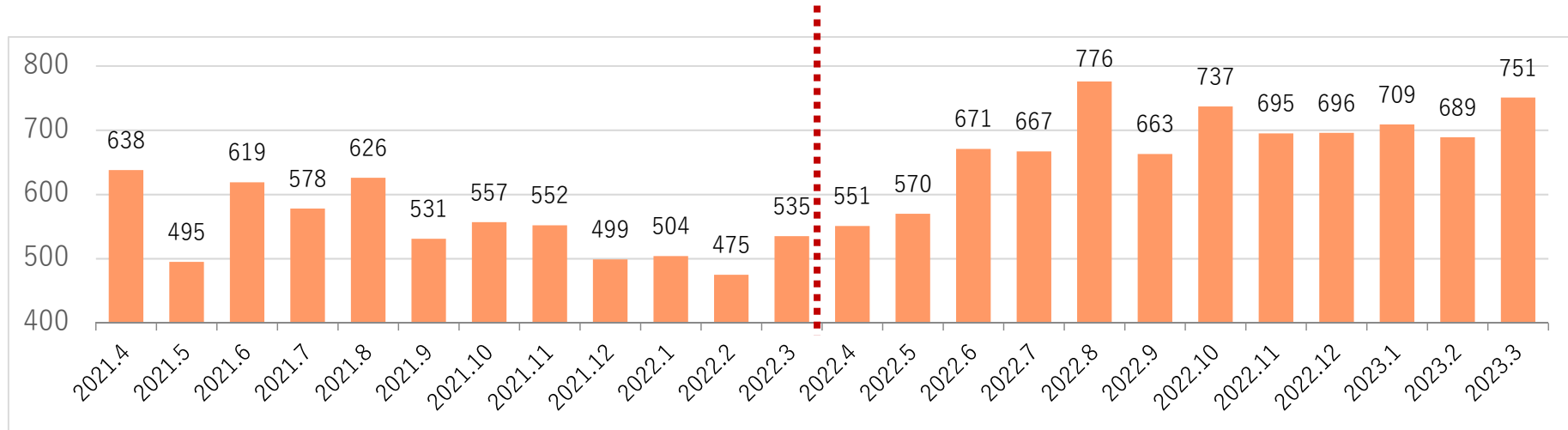


No.	氏名	役職等
1	田嶋 健一	科部長
2	伊藤 寿樹	科長
3	久世 俊輔	医長
4	田仲 広基	医員
5	榛葉 雄亮	医員

診療実績等

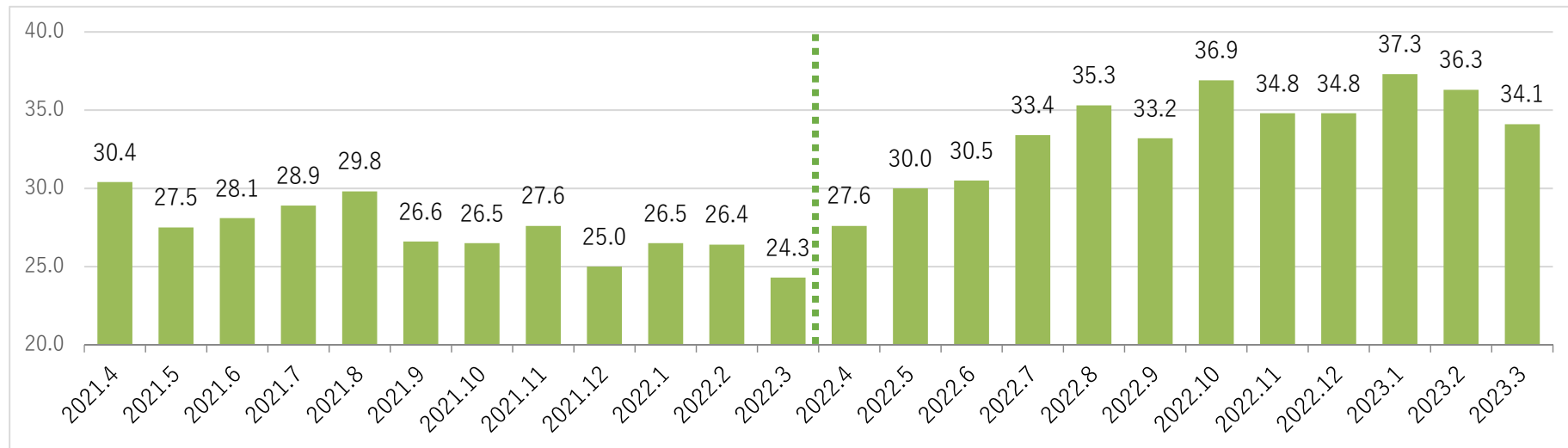
◆外来延べ患者数

単位：人



◆1日あたりの外来患者数

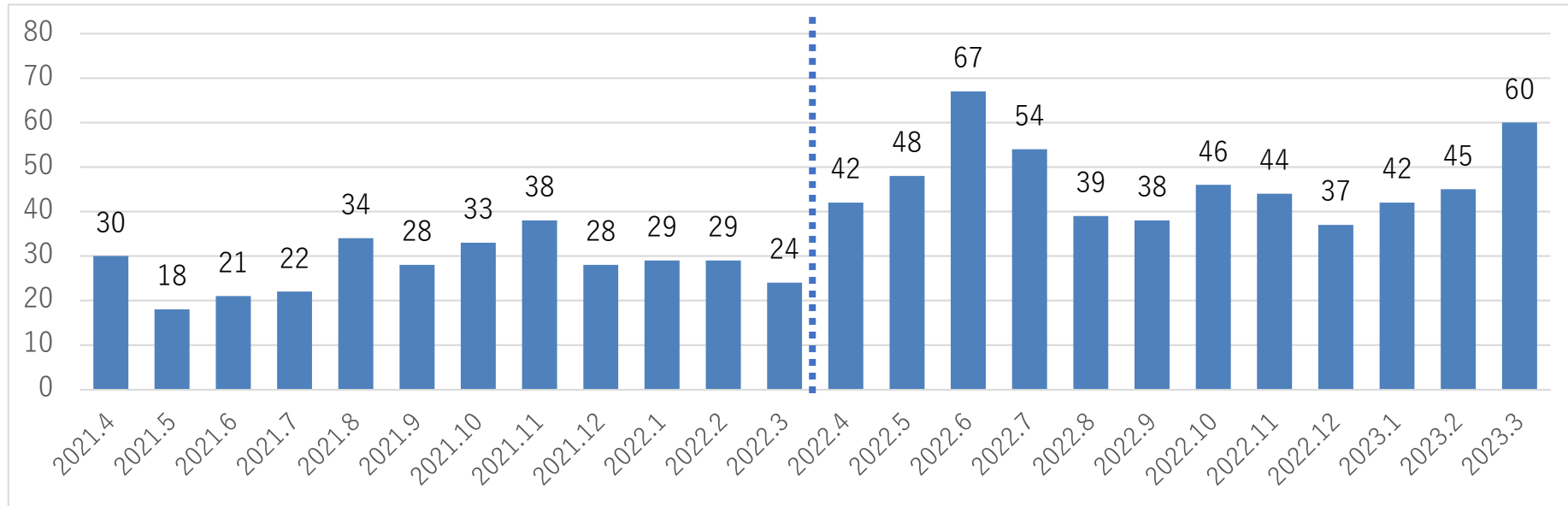
単位：人



診療実績等

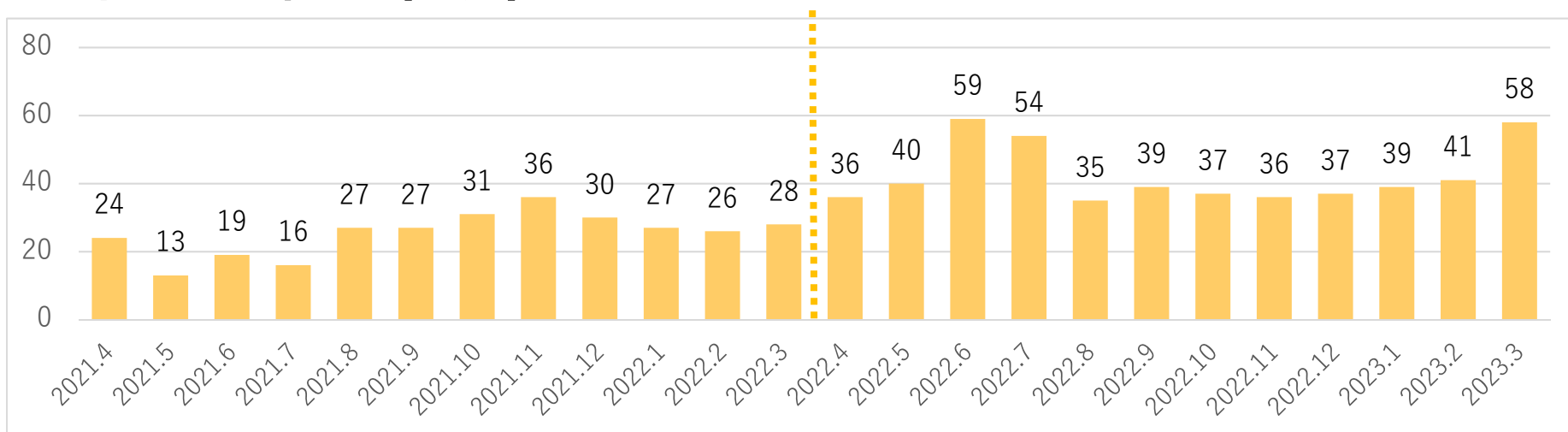
◆新入院患者数

単位：人



◆手術室オペ件数（入外）

単位：件数



中期目標・令和7年度に目指す姿

泌尿器科



総合力をレベルアップし、自己完結型の診療を目指す

- ・ ロボット支援手術の拡充・・・様々な疾患や術式に対応する
- ・ 高度ながん医療の提供・・・早期発見からがんゲノム医療まで
- ・ 技術革命の波に取り残されない・・・低侵襲手術・光学的診断
- ・ 癌診療拠点病院・急性期病院としての役割を担う・・・強固な病診連携
- ・ 泌尿器科医の充足・・・泌尿器科専門医の育成

短期目標・令和4～5年度の目標

泌尿器科

No.	項目	目標
1	新しい診療体制の確立	<ul style="list-style-type: none">● 泌尿器疾患を広く扱う● 病診連携を推進する● クリニカルパスを拡充する
2	がん治療の強化	<ul style="list-style-type: none">● 新規抗がん剤やがんゲノム医療を積極的に導入する● 放射線科や緩和ケア科、多職種との連携を強化する
3	低侵襲治療の普及	<ul style="list-style-type: none">● ロボット手術（前立腺がん）の安定した実績を積み上げる● 他の低侵襲手術（腹腔鏡、レーザー手術）の普及
4	常勤医の確保	<ul style="list-style-type: none">● 診療実績を積み上げて大学に働きかける● 泌尿器科専門医2人以上● 働きやすい職場環境

泌尿器科

今年度の泌尿器科の取り組み

□ 前立腺がん

1. 治療体制の確立

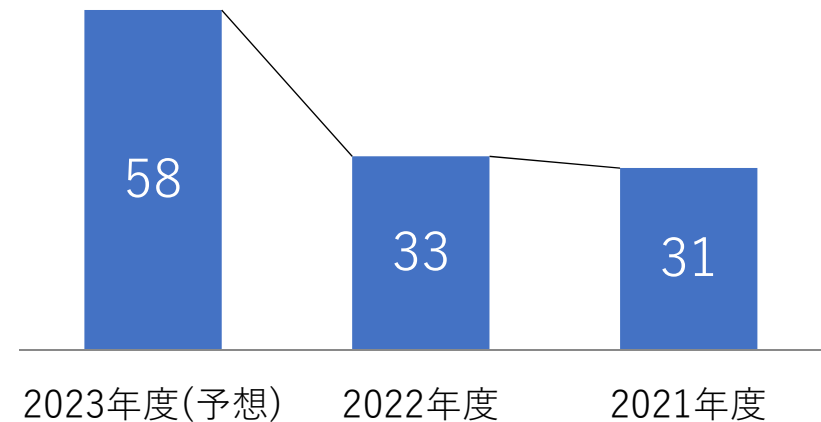
麻酔科、放射線治療科との連携を強化

- ・ 術前周術期外来の導入で手術をより安全なものに
- ・ 直腸スパーサーの導入でIMRTをより安全なものに
- ・ 合同カンファや積極的な電話相談

2. がん診療拠点病院・急性期病院としての役割に注力する 前立腺がんパスの推進

経過観察	1ヶ月後(初診時)	3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	
経過日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
PSA値	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	ng/ml	
治療	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 変更	追加検査 <input type="checkbox"/> 血液・尿検査 <input type="checkbox"/> 経尿検査 <input type="checkbox"/> 尿沈渣 <input type="checkbox"/> その他

2023年度～前立腺がんパスを改訂しました。



泌尿器科

今年度の泌尿器科の取り組み

□ 膀胱がん

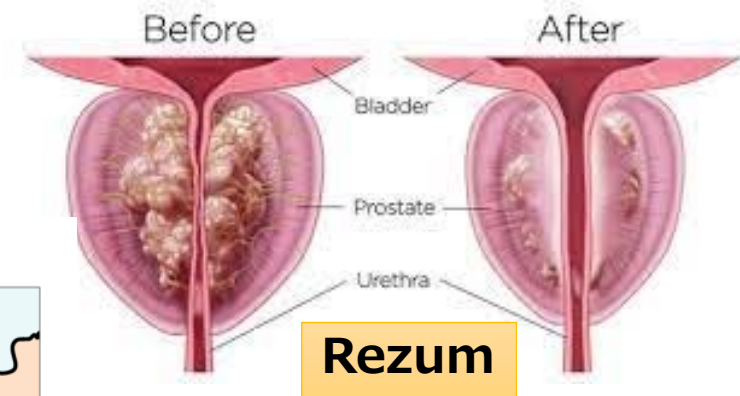
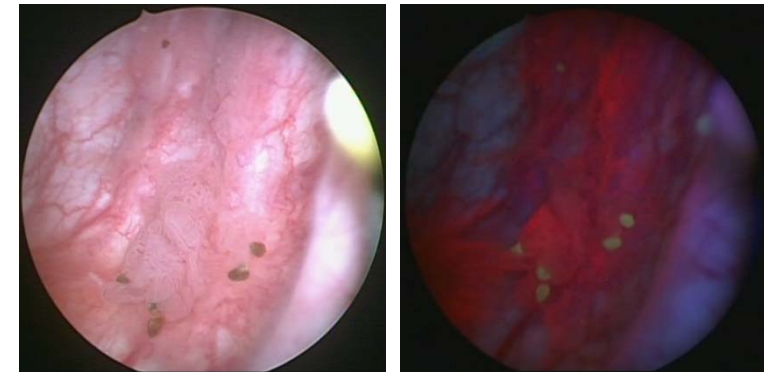
光学力診断（Photodynamic diagnosis; PDD）の導入→診断精度を高め、再発率を下げる！

□ 前立腺肥大症

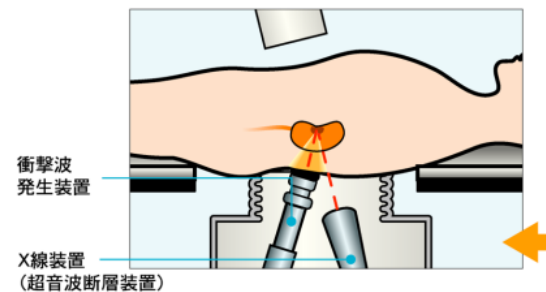
低侵襲手術（Rezum：レジューム）の導入により手術適応の幅が広がりました。

□ 尿路結石

ESWLの再稼動により、結石治療のニーズに広く答えることが可能になりました。

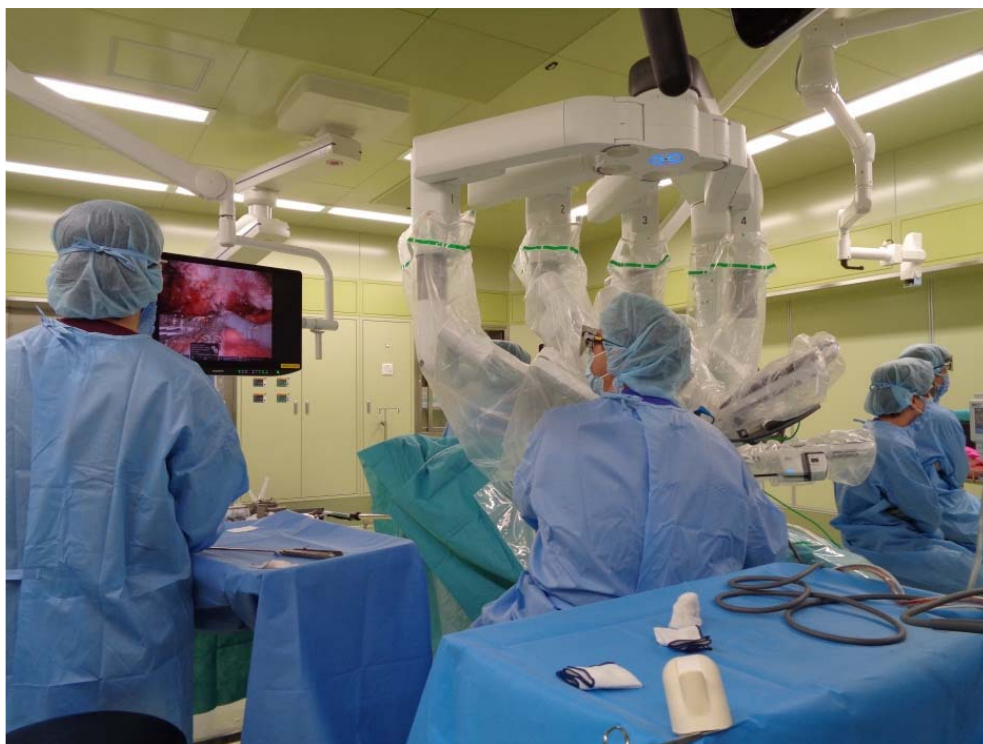


●体外衝撃波結石破碎装置



常に最先端の診断技術・治療手段を追求しています！

当院泌尿器科の特色



- 泌尿器科は、あらゆる領域において日進月歩であり、皆のモチベーションが高いです。
- 近年、高齢化社会により急増している前立腺疾患（前立腺癌や前立腺肥大症）も得意分野としております。
- 浜松医科大学とも密に連携しており、専門性の高い泌尿器疾患や治療にも積極的に対応可能です。

安全で丁寧な診療を心がけて、地域の皆さんに信頼される医療を目指します
m(_ _)m